

1年間の歩みを振り返り、2018年度への第一歩を踏み出すための第98回定期会員集会在3月10日、神戸YWCAに於いて開催されました。神戸YWCAでは、2017年度も平和、地域、多文化共生など、たくさんの大切な学びと活動が多くなるとともに、人々によって創られ、つながりをもって取り組めたことに感謝したいと思います。

昨年度は、命を脅かされる人々、民族や宗教の違いから不寛容な状況にある人々、戦争、など、世界が大きく揺るがされた1年でした。また、日本でも憲法が次第に変えられようとしていく、格差社会はより大きくなる、ネット社会がぐんぐん進む…経験したことがない大きな変化の渦の中にあるように感じます。

神戸YWCAはその目的を次のように定めています。  
(神戸YWCA会則第1章総則第3条)

「本会は、キリスト教の基盤にあって、青少年及び女性の人格向上を図り、教養を深めるとともに、人間の尊厳を守り、奉仕の精神を養うことにより、平和と正義の実現に寄与することを目的とする。」

この「目的」から毎年ビジョンや活動目標が作られ、私たちの活動が生まれていきます。

2018年度は、昨年と同じビジョンと活動目標を掲げました。昨年度私たちは「神戸YWCAの皆が思いを一つにしてつながり

## 新しい年度の 始まりに寄せて

宮田 泰子 (神戸YWCA 会長)



交流し活動したい」と願いました。今年度、つながった私たちは「神戸YWCAの仲間と一緒に一歩を踏み出す」「もっと活動を深めていく」ことを目指しています。

社会が大きく変わろうとする今、神戸YWCAの会員活動もどのように変革していくか、私たちは知恵を出し合い勇気をもって取り掛かる必要があります。公益財団法人である女性団体として、どこに向かって、誰とともに歩むのか。社会をどのようにとらえ、何を伝え、何を大切にしていくのか、皆で確認しながら2018年度の活動をすすめたいと願っています。

神戸YWCAは2年後に創立100周年を迎えます。この100年の歩みから学び、次の100年に向かっての第一歩を始める準備の年でもあります。私たちの活動の一つひとつが、YWCAだからしたい、YWCAだからできる、YWCAだからしてほしいと求められる働きとなるように、またその働きが神と人に喜ばれるものであるようにお願い、今年の標語聖句「平和を勧める人の心には喜びがある」に力づけられ、希望と喜びをもって取り組みましょう。

神戸YWCA ビジョン 「一人ひとりが大切にされる社会」  
2018年度活動目標 「共に社会を変える一歩を踏み出す」  
2018年度標語聖句 「平和を勧める人の心には喜びがある」  
(箴言 12章 20節)

### 岩切 幸子

久々の運営委員復帰です。3月の新旧運営委員会で「ぴかぴかの新人ですね(?)」と言われ、「いやいやかなり錆びていますよ。総会に臨んだ私にはついていけないことばかりでした」と頭の中で思い巡らしつつ、複雑な笑顔を返していました。考えてみれば、いいお言葉をいただきました。「初心者目録」で活動に臨み、少しでも貢献できればと思います。

### 梅澤 昌子

今年も「つながるプロジェクト」の担当になりました。様々なプログラムにたくさんの人が関わっているYWCA。メールやSNS、ミニ企画などを通じて、人と人が違いをこえてつながりあい、よりよいコミュニケーションが図れるよう、できることをやっていきたいと考えています。みなさんのご協力をお願いします。

### 東根 順子

1年間の初めての任期はあっという間で、自分の役割を理解できないまま周りの方々の支えで前に進めたと思います。今年度は、副会長とボランティア説明会、昨年に続き平和活動部との連絡役を担当させて頂くことになりましたが、一つひとつの仕事の意味を理解しながら役割を果たしていければと思います。ボランティアさん、待ってま〜す!

### 野村 春美

運営委員になって、2期の2年目を迎えました。この間、仲間と共に多くのことを学ばせてもらいました。しかし、今も「神戸YWCAの活動とは?」という問いに自分なりの答えを模索しているところです。今年度は少しでもその問いの答えを具体的に見出ししていきたいと思っています。

# ユースからの発題 ～世代を超えて～

3月10日(土)、第98回定期会員集会在開催された。37人が出席。平山理事長から、理事会も会員の働きの一環であり、YWCAの活動が生まれ、育てられ、進展していくのは、全て会員の力によるというお話があった。

2017年度各報告の承認後、2018年神戸YWCAビジョン、活動目標、活動計画と予算が満場一致で可決された。今年も昨年に引き続き、「共に」「つながる」というキーワードをもとに、他のメンバーを知ることの大切さが、

会長から述べられた。続いて2018年度の標語聖句の発表があった。今年は、100周年につながる新しい事業の基盤づくりを行う忍耐の1年、という総幹事の話があり、課題に対して有機的に取り組む「プロジェクトY」の紹介があった。

昼食時は当日デビューしたYWCAオリジナルのドリップコーヒーを手に、和やかな語らいの場となった。

(定期会員集會準備会・東根 順子)



第98回神戸YWCA定期会員集會にて

中高YWCAの活動や、日本YWCAの国際ユースプログラムについて、地域のYWCAで活動している私たちは、その存在は知っていて

てしまおう!」と、3月10日(土)の定期会員集會の午後、YWCAで活動する高校生、大学生をスピーカーとして招き、じっくり話を聞くプロ

も、なかなか詳しい話を聞く機会はありません。「ならば、そういうチャンスを作っ

グラムを開催しました。

まずは啓明学院中学・高校より、顧問・藤川先生のユーモアたっぷりのご挨拶でひとしきり笑ったあと、高2の反橋さん、笠原さん、高1の田藤くんが登場。週に3回の部活動、多井畑こども会の活動、ワールドビジョンの里子支援、野宿者の方々への炊き出しなどを、普段の活動写真を交えてご紹介いただきました。

続いて、昨年のCSW(国連女性の地位委員会)の報告動画を鑑賞したあと、「日韓ユース・カンファレンス」実行委員で神戸YWCA会員の福田さんが登壇。「私たちの生きづらさを考える～社会的承認と貧困」という難しいテーマに、ナショナルレポートやフィールドワークを通じて、韓国と日本のユースがいかに取り組んだか、熱く、真摯に語ってくださいました。大阪・京都での開催で、在日韓国人や釜ヶ崎など、私たちに馴染みのある問題が取りあげられていたこともあり、皆、福田さん作成のプレゼンテーションを真剣に見つめ、集中して発表に聞き入りました。

その後はグループに分かれて、お茶とチーズケーキをいただきながらディスカッション。シニア層から「私たちにもサポートできることは?」「一緒に日韓ユース・カンファレンスのアクションプランをやりましょう!」などの声も。世代は違っても「仲間と楽しく、社会を変えたい」思いは同じ。明るくまっすぐなユースたちに大いに刺激され、多くを学んだ一日となりました。

(梅澤 昌子)

## 神戸YWCA 平和集會 2018

# 辻信一さんを迎えて

今から23年前、阪神・淡路大震災を体験した私たちは、互いに助け合い、分かち合うことの大切さを実感しました。震災を通して、「物」の虚しさ、「心」の豊かさを感じた人もいたでしょう。

7年前の東日本大震災・原発事故では、自然の脅威と原発の恐ろしさを、あらためて知りました。ライフスタイルを見直すべきだと感じた人も多かったのではないのでしょうか。

それでも、すべてを忘れたかのように今、私たちは物質的豊かさや経済成長を目指す競争社会の中に生きています。大規模な原発事故を起こしたにもかかわらず、原発再稼働の動きも加速しています。

最近、平和活動部では部会の前に学びの時をもっています。文化人類学者で環境活動家の、辻信一さんの

本を読み、「速さや強さを競う弱肉強食の「土俵」から降りる」という提言を知りました。辻さんは「ナマケモノ」という動物の生き方に注目して「循環、低エネルギー、非暴力・共生」がキーワードだとし、小さい者、弱い者の視点から世界を見ることを薦めておられます。木の枝にぶら下がって、のんびり暮らしているナマケモノから、実は学ぶことがあるのです。

今年の平和集會では、辻さんを招き、私たちの生き方や価値観を見直す機会にしたいと計画しています。私たちにとって、本当に大切なものは何か、共に考えてみませんか。

(平和活動部・寺沢 京子)

### 神戸YWCA 平和集會

6月9日(土) 14:00~16:00

詳細はHPやFBページをご覧ください。



● ひな祭りの日に憲法を  
学び語り合おう  
— 自民党改憲案をめぐる —

いよいよ改憲発議がなされそうな2018年。自民党の改憲案も月末にはまとめられるという3月3日(土)、平和活動部では憲法・政治研究者の鈴木渉さんを講師にお招きし、憲法を学び、語り合う会を持った。

安倍首相は、今年の年頭所感で明治維新150年にかこつけて明治の「国創り」を賛美し、先人たちに倣おうというメッセージを発信した。鈴木さんは、ここに安倍政権の正体見たりと、明治以来の数々の戦争・植民地支配に対する言及が一切ない歴史観を問題にされた。「改憲を止めるにはどうすればいいのか、戦争になったらどうなるのか、若い人も一緒に話し合おう。YWCAは女性の企画力を生かし、とりあえず若者と友だちになろう」と提案された。気さくな講師のお話に参加者(10人)は大いに納得した。(川辺 比呂子)

● 世界祈禱日

3月2日(金)、日本基督教団神戸聖愛教会にて開催。今年のテーマは中南米にある美しい国スリナムからのメッセージ「すべて神の造られたものはとてもよい」この美しい贈りものを壊すことなく、次世代に手渡す責任を強く考えさせられた。参加者127人(神戸YWCA11人)。

(野村 春美)



分室わいわいバザーの様子

あの不思議な光景を見届けよう

VOL.1

2017年4月から総幹事となった。こんなにいるるなことに挑戦させてくれる神戸YWCAの肝っ玉の大きさに、ただ驚くばかりである。多くの人たちの祈りと忍耐と具体的な助けがなければ、1日たりとも過ごせなかったと思う。改めて心から感謝します。

神戸YWCAは2020年に100周年を迎える。会員減、財政難という待たなしの現況の中、事業と財政の再評価と新しい仕組みづくりが求められている。理事会ではこの課題に取り組むチーム全体

を「プロジェクトY」と名付けた。名前はそのままであるが、やる気は満々である。今後この紙面で折々にご報告していきます。

聖書の中で、モーセという人が、野原の中で燃える柴が燃え尽きないのを見て「あの不思議な光景を見届けよう」と近づき、神と出会うという場面がある。課題は多いが、これからの取り組みを通して、皆さんと一緒に私も、人にはできない不思議な光景を見届けたいと思う。(総幹事 西本 玲子)

● 分室わいわいバザー

3月24日(土)、好天に恵まれ、多くの方々の協働によって、活気のあるバザーの1日を過ごすことができたことに感謝。今回も啓明学院中高YWCA部員や神戸YWCA学院日本語コース「はっぴーすくーる」の学生たちがボランティアとして参加、若い力を発揮してくれてバザーが盛り上がった。地域の人々、会員、ボランティアを含め、来場者約130人、目標額も達成できた。しかし、バザーの準備を含め、担う人材の不足は否めない。今後も分室が地域に必要とされる働きをするために、バザーも含め検討が必要だと感じている。

(ファンドレイジング実行委員会・宮田 泰子)

2018年度 神戸YWCA 運営委員

岩切幸子、梅澤昌子、野村春美、東根順子、宮田泰子

会長 宮田泰子  
副会長 野村春美・東根順子  
書記 岩切幸子  
会計 梅澤昌子

2018年度 部会・プロジェクト 担当運営委員

キリスト教基盤部	宮田泰子
地域福祉部	—
国際相互支援部	梅澤昌子
平和活動部	東根順子
機関紙編集部	野村春美
被災者支援プロジェクト	—
定期会員集会準備委員会	宮田泰子
100周年記念事業実行委員会	—
ファンドレイジング実行委員会	—
運営委員会によるプログラム	
キックオフミーティング	岩切幸子
3市YWCA合同合宿	梅澤昌子
つながるプロジェクト	梅澤昌子
ボランティア説明会	東根順子



牧師夫人だった叔母がYWCAと関わりがあり、また、会館の前を通っていた私にとって学生の頃から、YWCAは親しみを感じる存在でした。40代の頃、友人からの誘いで思いがけずカフェテリアの調理を手伝う事になり、専業主婦だった私にはいろいろな事を学び、楽しい日々でした。その後ヘルパーの資格を取り、利用者さんに喜んでいただく事に喜びも感じるようになりました。2001年に渡辺敏夫先生の御好意で分室で高齢者向け配食サービスが始まり、月曜日の調理担当となり、今に至っています。少しでも安全でおいしく食べやすいお弁当を心がけて頑張っています。YWCAならではのボランティアさんの活躍には頭が下がります。利用者さん一人ひとりのことを思い、お弁当を詰めて配達して下さっています。配食サービスに限らず、あらゆる活動でボランティアの力はすごい！昨年よりお手伝いしている「わいわいデイルーム」もボランティアさんの力なくしては成り立ちません。

そんな活動を通して出会えた仲間と共に、YWCAの会員として参加できる事に感謝して、これからも元気で携わっていかねばと思っています。(新井 育子)

# 神戸YWCAへの おさそい

神戸YWCA 本館：神戸市中央区二宮町 1-12-10 tel. 078-231-6201  
神戸YWCA 分室：神戸市中央区坂口通 5-2-16 tel. 078-221-5111

## ●わいわい科学クラブ (小学生対象)

4月28日(土) 13時～16時 **分室**

「シュート棒をつくろう」\*申込不要  
参加費 300円

5月26日(土) 14時～16時 **分室**

くらしが関西プラン「ふしぎな噴水」\*申込必要

## ●ちやいやあらんど **分室**

ママと子どもたち(0歳～幼稚園前)のグループ。

第1・3水曜日 11時～15時

参加費 100円(1回)

## ●地域のお店くるくる **分室**

ステキなりサイクルファッションのお店☆

4月19日(木)・5月17日(木) \*第3木曜日

13時～15時30分

## ●カフェもぐもぐ **分室**

若年性認知症の人と仲間たちのカフェ。

毎月第1土曜日 10時～15時

参加費 700円

\*昼食はカレーを作って食べます(要予約)。

## ●木曜カフェ **分室**

マルシェとカフェでほっこりしませんか?

今週はどんないいものがあるか、お楽しみに!

毎週木曜日 14時～15時30分

体験レッスン  
受付中!

神戸YWCA 学院

## 発声 & 歌唱教室



2018.4.2 スタート!

腹式呼吸で全身を使って  
歌えるようになります!

毎月第1月曜日 19:00-20:00

神戸YWCA 会館にて

受講料: 12,960円(6回分・税込)

\*初回登録時のみ入学金 3,240円が必要

講師: 岩崎ひかるさん(学院ピアノ教室講師)

お問い合わせ: 学院文化教養コース(担当・原田)



## ■ 学院だより

3月17日(土) ピアノ教室の「小さな発表会」を開催(本館)。岩崎ひかる講師の指導のもと、5人の子どもたちが練習の成果を発表した。4月から、岩崎講師の発声・歌唱レッスンもスタート。ご期待ください! (学院長・西本 玲子)

## ■ 保育園だより

保護者をお願いしたアンケートの結果、「子どもとしっかり向き合って、忍耐強く、冷静に、穏やかに保育をしている。」「保護者とのコミュニケーションをとって、働く父母に寄り添っている。」「給食がおいしく、バランスが考えられていて素晴らしい。」等の評価をいただきました。私たちが大切にしてきたことをしっかり見ていてくださったとわかり、本当にうれしく思いました。(園長・梅川 玲子)

## ■ 運営委員会報告

(2月)【報告】YWCA フェスタ in 京都参加呼びかけ▶定期

会員集会①指名委員会、次期運営委員、指名委員候補者の呼びかけ②2018年度標語聖句候補3聖句の選出③午後のプログラム▶2/3 ボランティア説明会【議事】運営委員の役割と人数▶指名委員選出: 運営委員より宮田・野村▶第97回定期会員集会議事録承認▶定期会員集会①プログラム確認②2017年度会計報告・2018年度予算③2017年度活動報告④2018年度活動計画⑤役割分担⑥議事資料確認▶今後の計画①会計報告・予算確認と検討ミーティング②3/8 指名委員との話し合い③3/17 新旧運営委員会(3月)【議事】2017年度から2018年度への引き継ぎ事項▶2018年度運営委員会メンバーの役割決定①各部担当の決定②2018年度役員選挙・会長(宮田)、副会長(野村・東根)、書記(岩切)、会計(梅澤)▶今後の計画①部・プロジェクトメンバー募集チラシ作成②2018年度運営委員会日程決定

(書記・小野木 愛)

## ■ 理事会報告

12月16日(土) 第4回理事会、2月10日(土) 第5回理事会開催。事業と財政の再評価を行い、新しい事業の仕組みを生み出す「プロジェクトY」について協議した。

(総幹事・西本 玲子)

## ■ 新入会員

大江 麻衣 西川 敬子

平田 早貴 山本 容子

吉田 好江 (敬称略)

## ■ 新入会友

岡本 正敏 長田 隆秀(敬称略)

## ■ 賛助員

篠原 悦子 (敬称略)

## ■ 編集後記

2018年度神戸YWCA 事業・活動がスタートした。引き継ぐことともに、新しい一歩が少しでもできる活動でありたい。

(H・N)



## 会費納入の ご案内

2018年度(2018年4月～2019年3月)会費・会友費のお支払いをお願いいたします。

2017年度の会費が未納の方は、併せてお納めください。

\*特別な事情により会費の支払いが困難な場合は、「会費減額制度」がありますので、事務局にご相談ください。

## 新幹事紹介

吉田 好江



まごの手でケアマネとしてお世話になります。自宅

ではワンちゃんに癒される日々。小さな命にも優しくありたいです。

## 退職幹事

松田恵美子



YWCAの活動の中で、たくさんの学びと出会いがあり多くの方に支えられた事に感謝します。人の輪を大切に、人生の午後を歩んでいきたいと思います。



神戸の老舗、エキストラ珈琲株式会社さんとのコラボ、YWCAオリジナルパッケージのドリップコーヒーが登場!

1袋 200円(寄付を含む)

本館・分室でお求めください。

## 冬季クリスマス募金

2017年11月1日～2018年2月28日の募金総額

1,028,553円

感謝をこめてご報告いたします。

ご寄付は  
こちらへ

郵便振替口座 01100-0-10298 公益財団法人神戸YWCA  
三井住友銀行三宮支店 普通 1015232 公益財団法人神戸YWCA

\*振替用紙の通信欄に用途をご明記ください。神戸YWCAへのご寄付は税額控除の対象になります。詳しくは事務局へお問い合わせください。



## (有) 佐野葬祭

代表取締役 佐野 睦 (日本基督教団 甲東教会会員)



いーく に みく に  
0120-592-392 (24時間受付)

宗教を問わずあらゆるお葬儀をプロデュースさせていただきます

尼崎市潮江4丁目2-2

URL: <http://sanosousai.com>